

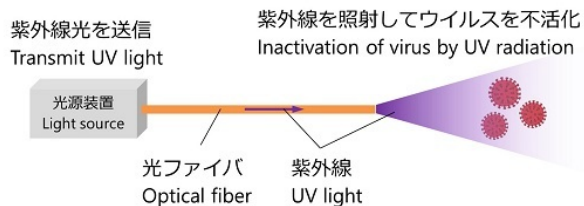


# さまざまな場所に紫外線を届けてウイルス感染症を予防します

## 概要

光ファイバを用いて紫外線をデリバリしてウイルスを不活化する技術コンセプトを提案します。光ファイバを介して、さまざまな場所に効率よく、安全に紫外線を送り届けることで、従来の除染システム適用が困難だった場所やシーンでも、ウイルス感染症予防を実現します。

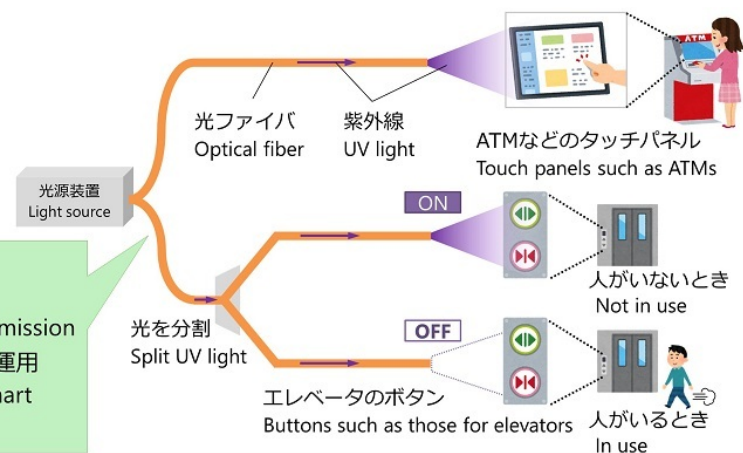
光ファイバを用いた紫外線デリバリによるウイルス不活化  
Virus inactivation through UV delivery using optical fiber



### 技術ポイント

- 紫外線光を伝送するための光ファイバ設計技術  
Technology for designing optical fibers for UV light transmission
- 光源装置の共用およびスマートな集中制御による高効率運用  
High-efficiency operation by sharing light sources and smart centralized control

不特定多数が触れる箇所での安全なウイルス対策  
Safe disinfection of viruses at public places frequented by many people



## 特徴

- 照射場所と光源装置を分離し複数のポイントを効率的にウイルス不活化
- 光源装置を共用しスマートに集中制御することによる運用性が高く安全なウイルス対策

## 利用シーン

- 交通機関や公共施設における不特定多数が触れる箇所のウイルス対策
- エレベータなど人の動きに合わせて安全性が求められるシーンでのウイルス対策

## 今後の展開

- 技術検証を進めつつ、さまざまな分野の方へのヒアリングを通じて有効性を見極めた上で、実フィールドでのPoCを進めます。

## 出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：  
rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp